

七尾湾貧酸素情報

第46号

2021年8月4日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月2日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、種ヶ島南側の海底付近で、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生が確認されました(表1・図1)。
- 調査海域の平均水温は、1m深で約31°C、5m深で約29°Cであり、前回の調査(7/26)から水温の高い状態が続いています。
- 通および志ヶ浦養殖場の10m深の水温は7月21日以降、前年より高めで推移しています。両養殖場ともに3日現在で約28°Cでした。溶存酸素量は6~8 mg/L台で、どちらも概ね安定して推移しています(図2)。
- 気象庁の2週間気温予報(8月4日14時30分更新)によると、6日まで平年より高めの日が続く見込みであり、今後も養殖場水温が前年より高めで推移すると考えられます。また、長浦や通養殖場では、底層の溶存酸素量が低めとなっているため(図3)、今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月2日観測】

調査海域	南湾		西湾						北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.1	6.7	6.4	6.5	6.3	6.4	6.5	6.7	6.5	6.5	5.9
5m	6.5	6.5	6.7	6.7	-	-	6.5	7.3	7.1	6.9	6.6
海底付近	4.2	6.2	4.8	1.9	5.5	6.8	4.6	5.7	4.1	6.9	6.7

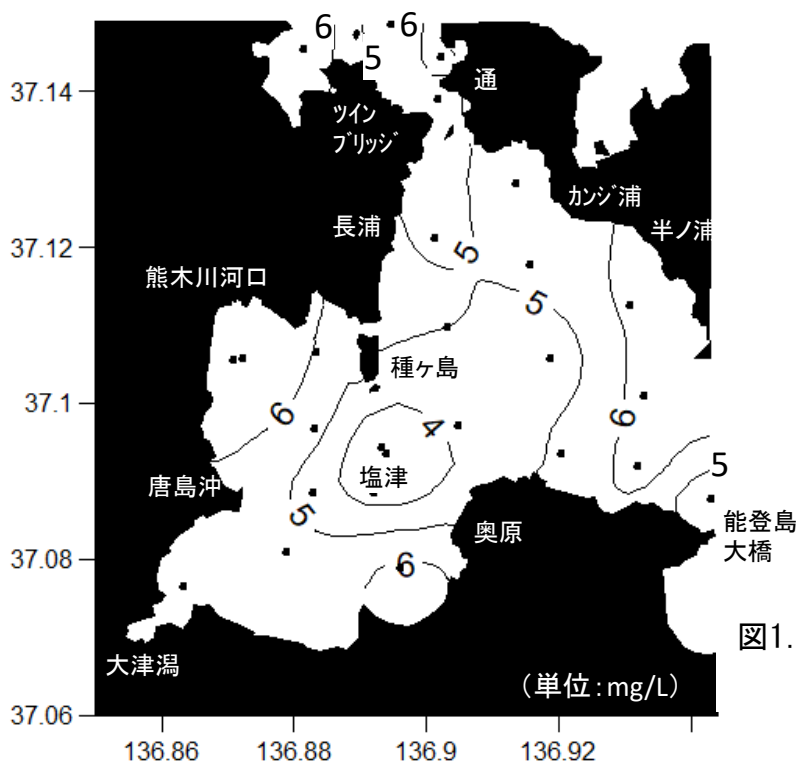


図1. 海底付近の溶存酸素量分布【8月2日観測】

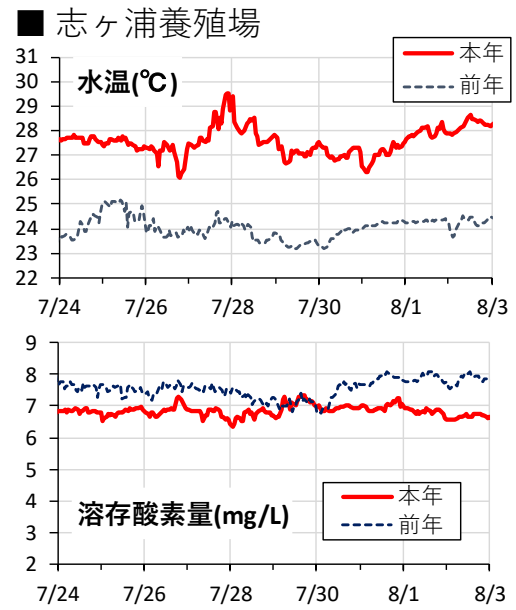
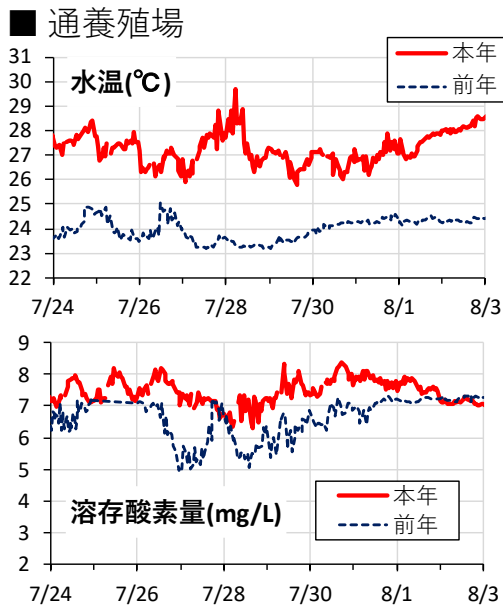


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (7月24日~8月3日の観測ブイの結果)

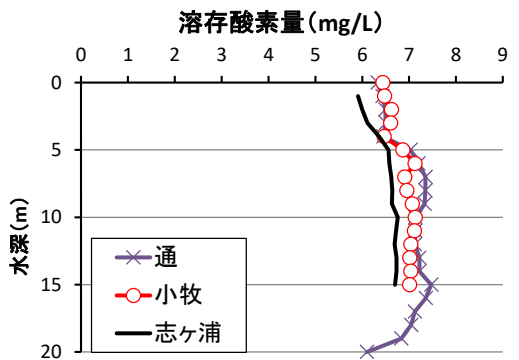
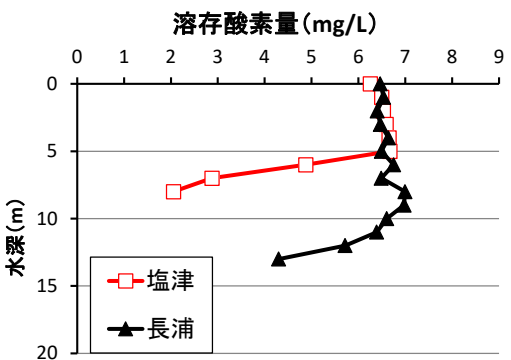
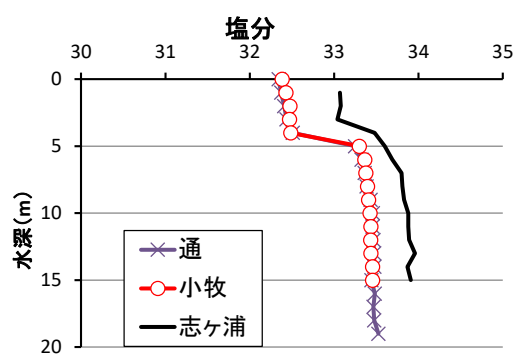
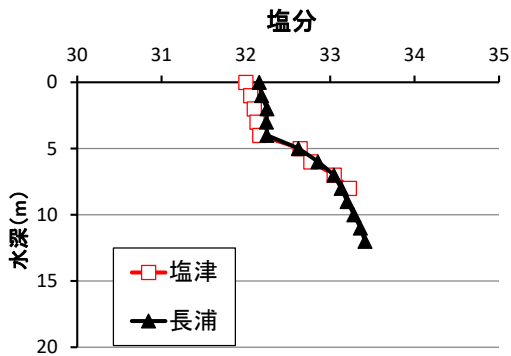
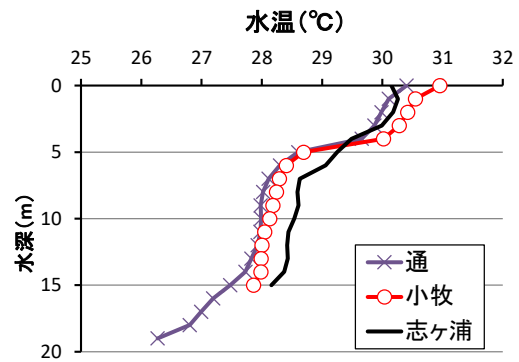
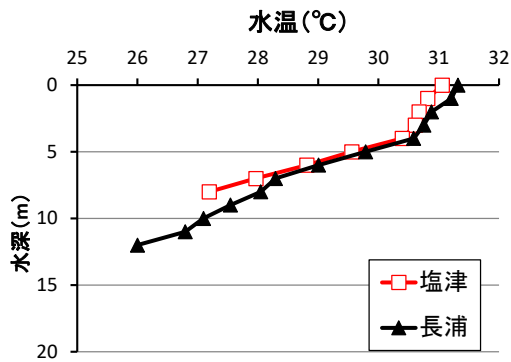


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【8月2日観測】